

平成28年度事業計画

特定非営利活動法人 長野サマライズ・センター

平成27年10月1日から平成28年9月30日まで

1. 事業の方向性

- ① 認定NPO法人の信頼性を活かし、自立と継続が可能となる組織作り、体制づくりをめざす。
また、より多様な皆さんからご支援がいただけるような寄付環境整備を行っていく。
・ランディングページの作成
・各種支援システムの導入
・広報ツールの活用 等
- ② さらなる「基盤強化」を目指して「事務局次長候補」の発掘・育成を目指す。
- ③ 一番の活動目標を「初等中等教育で普通学校に通う難聴児の授業支援制度実現」とすることは変わらない。
寄付募集などを通して、引き続き全国の難聴当事者・保護者団体との連携、医療関係組織、大学、学生、企業などと幅広い連携で、さらに支援制度実現に向けた環境作りを進める。
- ④ 運営面の安定化を目指して、教育現場からのサービス提供依頼、会議録作成、データ入力作業などなどの営業活動も、ネットワークの中で徐々に広げていく。
- ⑤ 当年度も、多様な企業や他NPO法人などから講習依頼、相談や訪問を受け、今後もますます信頼される活動を継続したい。
さらに、当年度に構築できた新たなネットワークを活かして、遠隔授業支援など、既存のシステムの組み合わせや活用をはかっていく。

2. 事業実施に関する事項

○ 特定非営利に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者の範囲及 び人数	支出額 (千円)
パソコン要約筆記通訳者の派遣を行う事業	要約筆記委託事業	H27.10.1~H28.9.30	事務所、 県施設、各市町村施設	20名	全国 3000名	600
パソコン要約筆記通訳の人材発掘と育成事業	養成講座実施 県内の勉強会を運営	H27.10.1~H28.9.30	拠点 長野、塩尻、佐久	8名	長野県民 400名	400
IT技術の福祉分野への活用を推進する事業	情報収集と提供	H27.10.1~H28.9.30	事務所等	4名	全国活動者・支援団体、企業等 1000名	1600
要約筆記・パソコン要約筆記についての相談と助言に関する事業	全国パソコン通訳者のネットワーク化	H27.10.1~H28.9.30	事務所等	4名	全国活動者・支援団体、企業等 200名	1050
障害者・青少年の生きがい作りと人材育成事業	教育現場での授業サポート	H27.10.1~H28.9.30	筑波技術大学 全国小中学校	20名	聴覚障害児童・学生 350名	500
	テーブル起こし データ入力	H27.10.1~H28.9.30	事務所等	12名	地域住民 市町村等 150名	800
	助成事業	H27.10.1~H28.9.30	全国各地	20名	聴覚障害者・児童 全国活動者等 100名	300
その他、目的達成のために必要な事業	PR活動	H27.10.1~H28.9.30	事務所等	6名	依頼側、参加者 聴覚障害者、市民 7000名	400
	助成事業等	H27.10.1~H28.9.30	事務所等	4名	依頼者、参加者、 聴覚障害者等 1000名	1300
一般管理費	事務作業等諸経費	H27.10.1~H28.9.30	事務所等	4名	30名	1900